

重要なお知らせ

- ・このたびはシュートスタンドをお買い上げありがとうございます

この<取り扱い説明書>、または<組み立て説明書>では正しい取り付け方について説明しております。この<取り扱い説明書>、または<組み立て説明書>をよくよんで製品を理解するまでは、操作及び使用は行わないでください。

この<取り扱い説明書>、または<組み立て説明書>にしたがわなかった、または誤用や無断改造がなされたためにケガや損害が発生したとしても、一切その責任を負いません。使用するときにはいつでも取り出せるように大切に保管してください。

使用上の注意

- ・初めに、部品がそろっているかご確認ください。
- ・スライドさせる時、指または手を挟めないように注意してください。
- ・使用する際は必ずすべてのボルト、止め具が閉まっているか確認してください。
- ・穀類の種類や状態によって適切な角度でお使いください

使用時の注意

- ・シュートスタンドを設置の際は、安定した場所に設置し使用してください。
- ・ノブボルトがしっかりと留まっていることを確認してから使用してください。
- ・高さ・角度調節の際、手などを挟まない様、気をつけてお使いください。

シュートスタンド組み立て時の注意

- ・ボルト取付時には、シュート部が大変不安定になっております
ボルト取付説明書をよくお読みの上、シュートスタンドを寝かせて取り付けて下さい。
- ・ボルト取付時には、手など挟まない様に十分に気をつけて組み立てて下さい。
- ・ナットを締める際はしっかりと締めて下さい。
- ・ボルト・ナット取付終了後、シュートスタンドを起こす前にノブボルト A・B をしっかりと締めてから起こしてください。

高さ・角度を調節したい場合

- ・付属の ボルト取付説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。
手などを挟む危険があります。

◎高さを調節したい場合

- ・ノブボルト A はしっかりと締め、固定した状態で行ってください。
(ノブボルト A を締めないと、手などを挟む危険があります)
- ・ノブボルト B を緩めパ IP をスライドさせ、
お好きな高さに合わせてノブボルト B をしっかりと締めて下さい。

◎角度を調節したい場合

- ・ノブボルト B はしっかりと締め、固定した状態で行ってください。
(ノブボルト B を締めないと、手などを挟む危険があります)
- ・ノブボルト A を緩め角度調節 φ 、 φ' を動かし、
お好きな角度にあわせてノブボルト A をしっかりと締めて下さい。

Q&A

Q スライド部が動かない

A スライド部になにか詰まっている、もしくは正しく取り付けられていない可能性があります

Q 変形してしまった、直せるか？

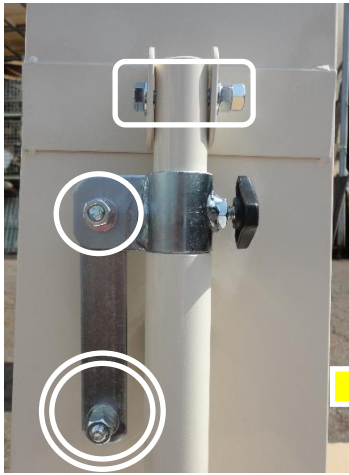
A 変形度合にもよりますが一度変形したものは直すのが困難なため直りません

Q 損傷した部品だけ頼めるか？

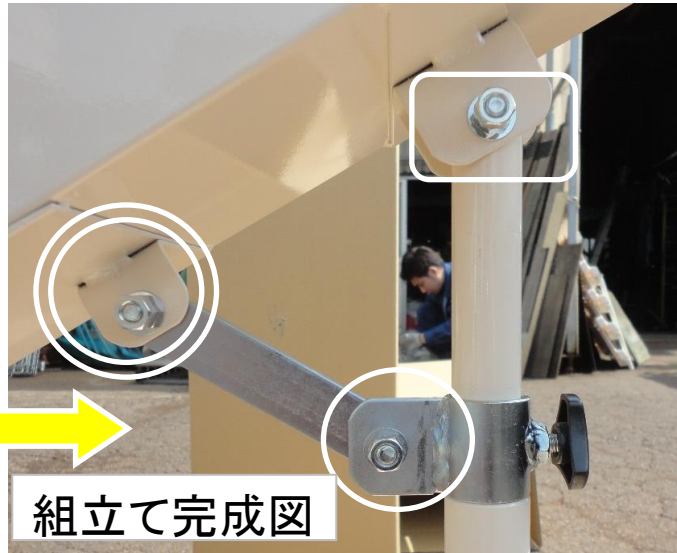
A できます。組み立て説明書・シュートスタンド部品表をご確認の上
ご連絡いただければメールにて
価格、納期などご連絡いたします。

こんな人に、 農舎のレイアウト時グレーダーなどの選別機から昇降機まで距離が少し足り
りない時
コンパクトにまとめたいとき

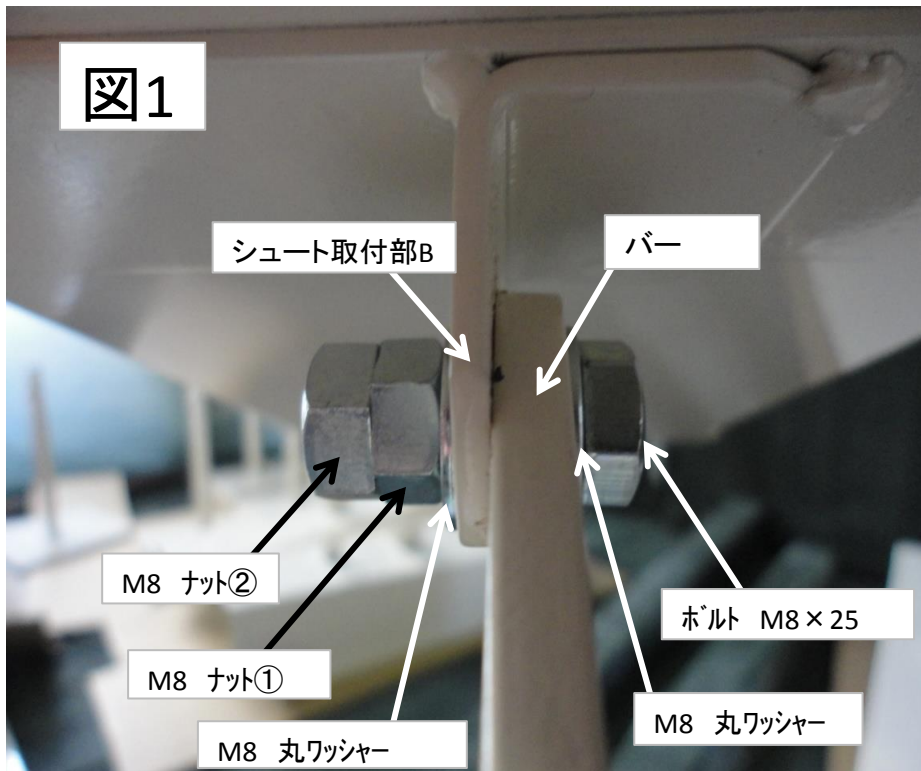
シュートスタンド ボルト取付説明書



出荷時



組立て完成図



組立て完成図の様に組み立てて下さい。
手を挟む危険がありますので寝かせて行ってください

1.上の図◎の部分のボルトを外して下さい。

はずしたボルトは、図1の様に組み立てて下さい。

2.図1組立て順

シュート取付部Bとバーの穴をあわせ
ボルト(M8×25)→丸ワッシャー→
バー→ シュート取付部B→
丸ワッシャー→ナット①→ナット②
の順に通し取付ける。

ボルト(M8×25)とナット①を軽く手で絞め
ナット①・ナット②を同時にスパナで
しっかりと締める。

※○・□の部分と同じになるように
ボルトは回転し、ナット①・②は
しっかりとしまっている状態に
して下さい。

組み立て後、起こす時にはノブボルトA・B
をしっかりと締めて下さい



手を挟まないように作業して下さい

高さを調節したい場合

※ノブボルトAはしっかりと締め
固定した状態で行ってください。
ノブボルトBを緩めパイプをスライドさせ
好きな高さに合わせてノブボルトBを
しっかりと締めて下さい。

角度を調節したい場合

※ノブボルトBはしっかりと締め
固定した状態で行って下さい。
ノブボルトAを緩め角度調節パイプを
動かして好きな角度にあわせて
ノブボルトAをしっかりと締めて下さい。